

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科				
科目名称	子どもの保健				授業形態	講義			
科目コード	750163	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	内村 美子								ICT活用
授業概要	本科目では子どもの身体的側面の健康とその支援を理解できることを目的とします。 そのために以下の4点をねらいとします。 1. 世界的に最高水準である乳児死亡率の背景にある子どもの健康を維持促進するための保健活動を知る。 2. 子どもの健やかな成長・発達を支援するために、身体の成長・発達を理解できる。 3. 2の知識・技術をもとに異常を早期に気づくことができる 4. 病気の子どもの支援方法がわかる								
関連する科目	本科目の受講後に「子どもの健康と安全」を履修することがのぞましい。								
授業の進め方 と方法	講師による説明とともに、バズセッションやグループワークや課題探求型学習、実習室での体験を組み合わせた授業を行います。								
授業計画 【第1回】	1. 健康の概念(WHO健康の定義 等)								
授業計画 【第2回】	2. 子どもの衛生統計(出生数と合計特殊出生率, 周産期死亡率, 乳児死亡率と乳児死因 等)								
授業計画 【第3回】	3. 子どもの健康を守るための制度 (母子保健法 等)								
授業計画 【第4回】	4. 子どもの形態的特徴と成長 子どもの機能的特徴と発達(食べること)								
授業計画 【第5回】	5. 子どもの機能的特徴と発達(安楽に呼吸する、細菌の侵入を防ぐ)								
授業計画 【第6回】	6. 子どもの機能的特徴と発達(皮膚、便、尿などの排泄)								
授業計画 【第7回】	7. 子どもの機能的特徴と発達(ホルモンのはたらき)								
授業計画 【第8回】	8. 子どもの健康に向けた支援(標準予防策の実践)								
授業計画 【第9回】	9. 子どもの健康に向けた支援(体温測定, 脈拍測定, 呼吸測定, 抱き方 等)								
授業計画 【第10回】	10. 子どもの健康に向けた支援(おむつ交換, 沐浴・入浴の実践) 演習をプレイルームで行います								

授業計画 【第11回】	11子どもの健康に向けた支援(薬を正しく安全に飲む)
授業計画 【第12回】	12. 子どもの病気と症状(消化器系の障害と対応)
授業計画 【第13回】	13. 子どもの病気と症状(呼吸器系の障害と対応、皮膚の障害と対応)
授業計画 【第14回】	14. 子どもの病気と症状 (発熱、けいれん、糖尿病などこどもにみられる主な症状とその対応)
授業計画 【第15回】	15. 子どもの健康にかかわる多職種と連携 (1)子どもの健康にかかわる多職種 (2)子どもの健康に関する現状と課題
授業の到達目標	(1)我が国の母子保健活動を述べることができる (2)子どもの機能的特徴を記述できる (3)子どもの健康状態の観察内容がわかる
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)
授業時間外学習【予習】	講義の理解に必要な課題をレポート提出してもらいます。レポートをもとに講義が進みますので、事前の取り組みをお願いします。
授業時間外学習【復習】	次回の講義までに配布資料やノート等を活用して講義内容の振り返りをしてください(30分程度)。 授業のはじめに前回の講義内容の確認と質問を受けます。
課題に対する フィードバック	課題のフィードバックは、講義中にします。課題レポートを活用した講義をします。 試験のフィードバックは、試験終了時に解説します。
評価方法・基準	レポート 30点 ご自身の母子健康手帳に関するレポートがあります。 自宅以外から通学する学生は、母子健康手帳をお持ちください。1回目の講義の際に説明します 試験 70点
テキスト	必要に応じて資料を配布します。
参考書	必要に応じて図書、参考資料を紹介します
備考	母子健康手帳に関するレポートがあります。詳細は第1回講義の時にお知らせします。